

わいわいやさいで☆ピザらんど ~野菜についてくわしくなろう~

目 標

- ・進んでいろいろな体験に挑戦し、野菜を収穫する楽しさや大変さを知る。
- ・調べ学習に取り組み、野菜やピザづくりを知る。
- ・農園の人の仕事について知る。

育てたい力

- 野菜を収穫して、ピザを作る体験活動を通して、驚きや感動などの豊かな心を育てるとともに、農園や農家の方たちの仕事を理解することで、好き嫌いなく野菜を食べられるようになる。
- 見通しをもって体験活動を行い、気持ちを表現して人に伝える力を高める。(低学年)
- 自分でテーマを決めて調べ、分かったことや体験したことを自分なりにまとめようとする力を育てる。体験したことを自分の言葉で表したりする力を育てる。(高学年)

主な学習活動 (低学年：生活単元学習 20 時間、高学年：総合的な学習の時間 25 時間)

野菜について
調べ学習を
しよう
(8月)

- ・野菜についてスライドやワークシートを使った学習を行うとともに、中・高学年を中心に詳しく調べたい野菜を選び、調べ学習を行った。



さとらんどで
収穫体験
(9月)

- ・ナス、ミニトマト、オクラ、ズッキーニ、枝豆の収穫を行った。収穫後、職員の方のご協力をいただきながら野菜を切って、ピザを作り、試食した。



体験したことを
まとめよう
(9月)

- ・低学年は写真を貼り、コメントを入れて学習のまとめを行った。高学年は収穫した野菜について、職員の方からの話や、調べ学習で更に詳しく分かったことを新聞にまとめ完成させた。

取組を終えて

子どもの声 (感想)

たくさんの野菜に目を輝かせて、一生懸命収穫する子どもの姿が見られた。多くの種類があるミニトマトを見て、「美味しそう。味見をしたいね。」とか、枝豆の収穫のときには、「なかなか抜けないね。」「力があるよ。」などの声が聞かれた。

取組の成果

普段食べているミニトマトには多くの種類があること、オクラにも白い種類があることなどが収穫体験で分かった。また、実際に収穫したものをその場で調理をして食べるという体験を通して、高学年では野菜への興味関心が広がり、新聞作りを意図的に行うことができた。また、低学年では収穫を通して、苦手なものでも一生懸命食べようとする姿が今まで以上に見られた。

体験先、関係機関など

サッポロさとらんど (札幌市)